

6月になりました。
りんごの実は少しずつ膨らんできました。
受粉がうまくいってよかったとホッとしています。
5月は例年より気温が高く、20℃を超える
日が多かったです。
なかなか雨が降らず、りんごの生育が心配
でしたが5/21にようやく雨が降り、りんごも
イキイキしていました😊
雨が降った後のりんごは実が少し大きく
なり、葉の色が濃くなるように感じます。



草刈り

草刈りは年5回くらい行っています。草丈は30～80cmくらいに伸びてきました。虫の生息や土の保温なども考慮して、できるだけ草を伸ばしています。

刈り取った草は、りんごの木の下に敷きます。
刈った草は微生物により分解され、ミミズなどのエサになります。

ミミズが活性化
して土が良くなり、
りんごを元気にし
てくれます。



雑草もりんごの木に
とって、大切な役割が
あります。

元気なマメコバチ

マメコバチは晴天と気温に恵まれ、とても活発に飛び回っています。足の内側にたくさん花粉を抱きかかえ、花から花へと受粉をしてくれています。

りんごの花が終わると、
近くにあるいろんな花粉
を集め、5月下旬まで飛び
回ります。マメコバチは
私たちの大切な仲間です。



摘果(花)とは

現在、摘果(花)作業を行っています。
りんごは一つのつぼみから、5～6個の花が
咲きます。
一番元気に成長するのが真ん中の花(中心花)
です。周りの実は摘み取ってしまい、中心の
元気な実に栄養を集中させます。
この実を摘み取る作業を【摘果(花)】とい
います。
摘果は人の手で一つ行います。摘果剤という
便利な農薬もありますが農薬に頼らず、
一つ一つ木の状態をみながら人の手で
丁寧におこなっています。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64
TEL : 0172-49-7890
FAX : 0172-55-0257
メール : info@ooyufarm.com
ホームページ : <http://ooyufarm.com>